

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和3年8月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
令和3年8月1日(第196号)

7月の活動報告

書



大切な友ができました。

囲碁



数カ月ぶりに赤津さん登場

園芸



流尾さん三回忌の14日、ウクレレとボウリングで偲びました。



6日、馬田さんからメールが届きました。

ハロー

いつもありがとうございます。皆さん気を付けながら活動していらっしゃる様子。

コロナのワクチン1度目でアナフラキシーで2度目はドクターストップがかかりまして打てません。

困ったものです…。皆々様ご自愛ください。

22日、半澤さんからメールが届きました。

毎日毎日うだるような暑さが続いています。平鹿さんはじめけやきの皆様お元気でしょうか。

センターは皆さんの避暑地にもなっていることでしょう。

私はカーブスに通い汗をかく習慣がついたので、苦手だった夏を乗り切れるようになりました。

しかし、今年のこの暑さではどうなることでしょうか。まずはコロナワクチンの予約をしないとです。

ところで、毎月けやきと仲間メールの配送ありがとうございます。いつも楽しみにしています。

ささやかですが、先日暑中見舞いを送りました。皆さんにいきわたるよう数だけ多いジュースです。

男性のメンバーさんや、野菜を育ててる割には野菜を食べてなさそうな石川さんにぜひ野菜ジュースをお勧めください。

その内に届くと思います。それでは皆様、一時の涼ですがリフレッシュできますように。

齋藤毅さんの写真「赤岩通過」に寄せて、お二人からコメントが届きました。

視点写真展を観て……齋藤作品絶品

会場に入り彼の作品の前に立った。そのすばらしさに感動が抑えられなかった。真冬の「奥羽本線廃駅」という作品、的確なシャッター速度、モノクロチックな色彩、変化に富んだ面がありながらも、カメラ目線が的確なためによく考えられた構図。雪の斜面、足あとの少しある雪道、走り抜ける電車、うまいとしか言えない。彼の写真家としての将来に大きな期待を持つことができた。 糸日谷敬一



写真展入選とのお知らせと皆様の元気な様子に励まされてます。私も病気障害高齢者ですが、自分にできることを探しながら人生を歩んでいます。余命宣告を受けましたが、与命と思って、与えられた命を生きています。生きていればまた皆様にお会いできるかもしれません。富津・東京湾観音の隣のオリーブから、自宅近くの医療系の高齢者住宅に今年転居しました。コロナの波がここにも押し寄せてきて大変でした。私は、感染しないで元気でいます。ワクチン接種2回目を終えましたが、心臓病、腎臓病の基礎疾患もあります。笑顔でギターを弾いて免疫を高めて乗り切ろうと思っています。皆様もお元気で！齋藤さんの写真のエッセイを送ります。いい写真、いい視点で撮り続けて下さい。

友だちから送られてきた写真集「視点」（発行：日本リアリズム写新集団）の入選作品「赤岩通過」という写真を観ている。東北に住んでいた頃わたしもこの駅を通った。そして、この写真を撮ったのが赤岩駅は福島から青森をつなぐ奥羽本線の中にある無人駅。1910年に開通した当時は山間部にあるためスイッチバックの駅だった。約100年を経て、冬期間の通過駅、年間を通しての通過駅、そして今年の3月に廃駅となった。 山谷秀昭



東京湾観音にて
山谷さんを囲んで

はじめまして、なおちゃんです

